

たんちよう

JAくしろ丹頂
広報誌

vol.184

2023.2

くしろ丹頂

緊急対策事業及び生乳生産抑制説明会を開催



CONTENTS

- 令和4年度 飼料価格高騰緊急対策事業及び
生乳生産抑制対策説明会を開催 — 1
- コンプライアンス研修会を開催 — 2
- 独占禁止法に係る研修会 開催 — 2
- 釧路地区JA女性部研修会 開催 — 3
- 女性部白糖支部が牛乳料理講習会を開催 — 3
- 女性部音別支部がもの作り講習会を開催 — 4
- 青年部音白支部が研修会を開催 — 4
- 普及センターだより — 5
- JAグループ通信 — 6
- JA共済からのお知らせ — 7～8
- ちょっと一息あたまの体操 — 9～10
- 知りタイガーのJA虎の巻 — 10
- 理事会報告/生乳生産実績/退職者挨拶 — 11



「より良い職場づくり」について考えました
(コンプライアンス研修会)

令和4年度 飼料価格高騰緊急対策事業及び 生乳生産抑制対策説明会を開催



鶴居会場



白糠会場



各会場の様子

令和4年度 飼料価格高騰緊急対策事業及び生乳生産抑制対策説明会を12月26・27日の2日間、鶴居・白糠の2会場で開催し、各対策事業の他、令和5年度生乳生産目標数量について説明をさせて頂きました。

飼料価格高騰緊急対策事業

生乳を出荷している正組合員であり、国産粗飼料利用拡大緊急酪農対策事業参加者を対象とし、26カ月齢以上の経産牛（乳用種）1頭あたり一、四〇〇円を助成する。（令和4年4月1日もしくは令和4年10月1日時点のどちらか少ない頭数を基準とする）

生乳生産抑制支援事業

生乳受託販売契約に関する覚書を締結している生乳生産者を対象とし、令和4年度（4月～3月）出荷乳量が目標数量を超過していない生産者へ、目標数量に対し1kgあたり36銭を助成する。（ホクレンから受け入れた対策金に余剰が発生した場合、対象生産者へ按分して助成する。）

令和5年度生乳生産 目標数量の設定

令和3年度目標数量・実績数量・令和4年度目標数量のいずれか大きい数量の94.5%が個別配分枠となり、令和4年実績が同目標数量を超過した場合は、超過した数量を個別配分枠より差引く。
直近5年間での生乳生産に係る畜産クラスター活用による規模拡大をした者には、JA独自の規模拡大枠として、必要数量から令和5年個別配分枠を差引いた数量の60%を上限として加算される。

質疑応答時には各事業、生乳生産目標数量についての様々な質問がありました。

次年度も生乳生産抑制が続き、酪農経営は益々厳しくなることが予想されますが、当JAはこれらの対策事業を通じて、生乳生産者の皆様へ支援を行って参りますので、力を合わせて乗り越えましょう。



コンプライアンス研修会を開催



音別会場



白糠会場



鶴居会場

1月11・12日に鶴居・白糠・音別の3会場でコンプライアンス研修会を開催しました。

昨年までは、講義型の研修を行っていましたが、本年は、若手職員を対象に「より良い職場づくり」をテーマとした対話型のコンプライアンスミーティングを行いました。

講師にJA北海道中央会根釧支所より佐久間 一步氏を迎え、コンプライアンスミーティングの概要や、ブラック企業の問題点などを説明して頂いた後、5、6名ごとのグループに分かれ、前述のテーマについてグループワークを開始しました。

各グループでは、良い職場とはどんな職場なのか、現在の職場はどのような問題を抱えているのかなど、職員それぞれの立場で考え、意見や当JAにおける改善策を話し合いました。

話し合われた内容は、他のグループに向け発表され、お互いの意見や改善策を共有しました。

コンプライアンスを守る大前提には職場が好きであることが大切であり、職場が好きであれば仕事にも活力が湧くという好循環が生まれ、自然とコンプライアンスが守られていきます。

今回の研修を受け、活力のあるより良い職場を目指し、組合員・地域の皆様から信頼されるJAであり続けるため努力して参ります。

独占禁止法に係る研修会 開催



研修会の様子

11月22日にJA北海道中央会主催の独占禁止法に係る研修会がWEB形式で開催され、鶴居事務所にて役員11名が参加しました。

この研修会は、規制改革実施計画や、総合的な監督指針に基づいて、独占禁止法に違反する行為の根絶に向けた取り組みの一環として開催されております。

公正取引委員会事務局北海道事務所の講師より、「農協と独占禁止法」「下請け法の概要」と題し、独占禁止法等の違反とならない為、関係法律の正しい知識や法令順守意識、違反行為の予防などについて、個別事例等を確認しながら研修を行いました。

当JAでは、これからも独占禁止法・下請法を順守し、公正で適切な事業活動を行って参ります。



釧路地区JA女性部研修会 開催



完成したマスクケースと一緒に記念撮影



研修会の様子

その後、最後の研修としてマスクケース作りを行いました。
ケースの柄は自分の作りたいものを事前に選び、説明書を確認しながら作成し、どれも素敵な仕上がとなりました。

午後からは、家の光協会北海道東北普及文化局 大村桂次長よりWEBで「家の光情勢報告」がありました。
講演では日本の成り立ちといった古事記の内容から、神棚・お正月飾りのあらまし等、様々なお話しをして頂きました。

12月6日に釧路プリンスホテルで釧路地区JA女性部研修会が開催され、当JAから部員10名が参加しました。
研修会では、釧路厳島神社より、権禰宜 菊池 吉史氏を講師に迎え「神社と日本人の心」と題した講演が行われました。



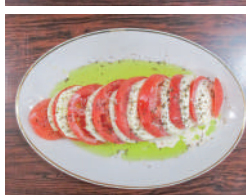
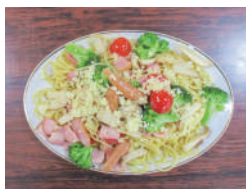
女性部白糠支部が牛乳料理講習会を開催



みんなでおいしく頂きました



真剣に調理しています



上手にできました！

11月30日に白糠町社会福祉センターで、女性部白糠支部が牛乳料理講習会を開催しました。
講習会には10人の部員が参加し、講師を務めた渋谷幸子支部長の指導のもと、牛乳やクリームチーズ、バターなどの乳製品をふんだんに使い、チーズフォンデュ、チーズケーキ、カプレーゼ、パスタを作りました。
完成した料理を囲んで、部員の皆さんは談笑をしながら交流を深めました。



女性部音別支部がもの作り講習会を開催



皆さん集中しています…



しめ縄(左)と正月飾り(右)

11月28日に音別事務所で、女性部音別支部がもの作り講習会を開催し、お正月に向けて正月飾りと、しめ縄を作成しました。

講習会には6名の部員が参加し、講師を務めた成田洋子支部長の指導のもと、造花や今年の干支である兎等の様々な飾りを使い、楽しみながら作成しました。

部員の皆さんは完成した正月飾りやしめ縄を自宅に飾り、気持ち新たに新年をスタートしました。



青年部音白支部が研修会を開催



研修会の様子



12月1日に音別事務所で、青年部音白支部が研修会を開催し、11名の部員が参加しました。

研修会には、JA北海道中央会根釧支所より脇坂 勇亮主幹を講師に迎え、JAや連合会の役割などについて講演がありました。

講演では、JAの主な事業や、その事業と連合会のつながり、その他関係団体についてわかりやすく解説して頂き、JAや連合会について理解を深めました。

また、牛乳乳製品の消費低下等の、今後の課題についても触れ、とても有意義な研修会となりました。

牛サルモネラ症と
その対策について

釧路管内では、令和4年度に牛サルモネラ症の発生が急増しました（図1）。

今回は、牛サルモネラ症とその対策について紹介します。

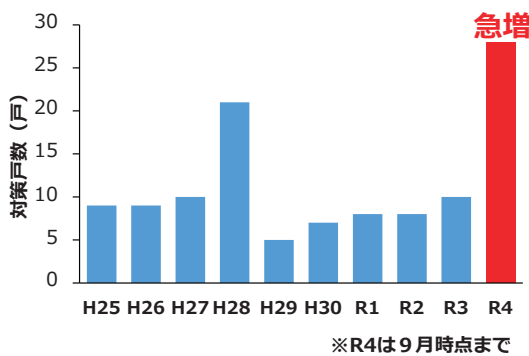


図1 釧路管内サルモネラ対策戸数の推移
（釧路家畜健康保健衛生所号外第3版より）

1 牛サルモネラ症とは

サルモネラ症は、牛では3種類の血清型が届出伝染病となっており、ヒトにも感染する食物中毒の原因菌です。

農場で発生してしまうと、経済的損失をもたらすだけでなく、終息までに数カ月を要し、肉体的・精神的にも大きく負担がかかります。

(1) 症状

子牛では下痢、発熱、食欲減退、妊娠牛では流産などを引き起こし、重症化すると死に至ります。

(2) 感染経路

農場内の主な感染経路は、保菌牛の糞便中に排出された菌の経口感染ですが、農場間の感染経路は、野生動物や関係車両などによる伝播が考えられます。

2 対策

日頃から農場の防疫を徹底することが重要です。病原体を農場内に持ち込まない、広げないための対策を紹介します。

(1) 石灰消毒帯の設置

農場の出入り口に、石灰消毒帯をつくりましょう。

自動車の幅およびタイヤ1回転分の長さを満たすには、幅3m×長さ4mの大きさが必要です。

(2) 踏み込み消毒槽の設置

牛舎出入り口に、踏み込み消毒槽を設置しましょう。

注意点は以下のとおりです。

①消毒効果を高めるため、水で汚れを落としてから消毒する（写真1）。



写真1 水で汚れを落としてから消毒

②アルカリ性（消石灰など）と酸性の消毒剤が混ざると、中和されて消毒効果が失われてしまいます。牛舎出入り口で使う消毒剤は統一しましょう。

(3) 野生動物の侵入防止

カラス、スズメ、ネズミなどの野生動物の保菌も確認されています。

牛舎出入り口に防鳥ネットの設置（写真2）や牛舎内に隠れられる場所を作らないよう、整理整頓を行いましょう。



写真2 防鳥ネットで
トリの侵入を防止

(4) 子牛飼養スペースの消毒

カーフハッチャやペン、群飼養スペースなどから子牛を移動さ

せる際には、洗浄・消毒してから次の子牛を導入しましょう（写真3）。

(5) 牛の体調管理



写真3 石灰塗布して
から子牛を導入

ルーメンアシドーシスによるルーメン発酵異常状態では、糞便中の排菌量が多くなるとの報告もあります。濃厚飼料給与量が過多になっていないか、給与飼料を見直しましょう。

また、免疫力が低下しやすい夏期から秋期に多く発生する傾向があります。ストレスの少ない飼養管理を心がけましょう。

おわりに

今回紹介した対策は、よく目にする基本的なことばかりだと思えます。しかし、発生してから対策を始めても手遅れです。ぜひ、実施してみてください。



普及センターHPはこちらへ↓





JA グループ通信



各団体の詳しい取り組み内容については、WEBサイトをご覧ください。

JA北海道中央会



◆レバンガ北海道と国消国産パートナー契約を締結！

バスケットボールチームのレバンガ北海道とJAグループ北海道は、農畜産物の消費拡大等を目指し、国消国産パートナー契約を締結しました。レバンガ北海道のホームゲームでは、「チームの白星」と「3つの白（米・牛乳・砂糖）」を掛け合わせた各アクションや相手選手のフリースロー時に会場に牛の鳴き声が響く「モーイング」を実施します。チケット購入者に、道産食品が当たる国消国産シートを設けるなど今後も連携活動を展開して参ります。



◆JAグループ北海道 感謝祭を開催！

11月13日に新札幌サンピアザにてJAグループ北海道 感謝祭を開催しました。

当日は、みんなで考えよう国消国産をテーマにステージイベントとブース出展を行いました。ステージイベントには、お笑いコンビ「タカアンドトシ」さんが登場し、会場は大盛り上がり！ブースでは、わたあめ作り・模擬牛による搾乳体験等の食育ブースや、野菜の詰め放題などに多くの人が集まり、大盛況にて終えることができました。



JA北海道信連

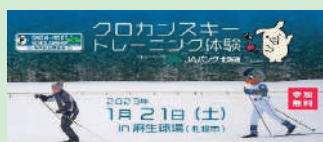


◆ゆきのね奨励金への協賛

JA北海道信連では、ウィンタースポーツに取り組む道内の子どもたちを支援する助成事業「ゆきのね奨励金」への協賛を行っています。

令和4年度はアルペンスキー、スノーフットボール等6市町村8種目8団体への助成が決定しています。

令和5年1・2月には、札幌市近郊でJAバンク北海道プレゼンツの「クロカンスキートレーニング体験」も開催予定です。協賛を通じて、子どもたちがスポーツを



楽しみながら体験・挑戦できる環境づくりを応援します。

JA共済連北海道



◆交通安全ポスターコンクールを開催

JA共済は、交通事故の未然防止と交通安全の意識向上を目的に、小・中学生交通安全ポスターコンクールを開催しております。入賞作品は、道や道警関連団体の交通安全啓発資材等に採用されます。また、令和5年2月に札幌駅前通地下歩行空間での展示が予定されております。

〈北海道知事賞〉



ホクレン



◆牛乳消費拡大の新テレビCM放映中

一日の元気を作る毎朝の習慣に、北海道の美味しい牛乳をオススメする「モオ〜ニングルーティンプロジェクト」のテレビCMを12月25日から全道で放映開始しました。

ホクレンアンバサダーを務める森崎博之さん、ボーイズユニットNORD（ノール）、阿部凜さんが出演し、朝に牛乳を飲む習慣を提案。CMの動画は、特設サイトからも視聴できます。



JA北海道厚生連



◆北海道農村医学会を開催

10月22日に第72回北海道農村医学会を開催しました。今回は札幌厚生病院を会場に旭川・帯広・遠軽・網走・倶知安とオンラインで繋ぎながらの開催となりました。

学会は、本会の医師が中心となり、疾病や統計調査等の研究活動を行うもので、健診受診者の疾病分析や生活習慣病対策などに幅広く成果をあげています。

シンポジウムでは、研究発表の他「医療現場における働き方改革への取組」をテーマに議論が行われました。



ご自身やご家族がいつまでも安心して暮らすために 認知症の予防と備えについて 考えてみませんか？



長寿化の進展等により、認知症は誰にとっても身近なリスクになってきています。

2025年には約**1,362万人**、^{*1}
65歳以上の

約3人に1人^{*2}



認知症や軽度認知障害(MCI)の患者数は、
2025年には**65歳以上の高齢者人口約3,677万人の**
約3人に1人、約1,362万人に達すると推計されています。

認知症には、介護費用のほか、検査・ケア・医療のための費用がかかります。

認知症に伴う費用の目安

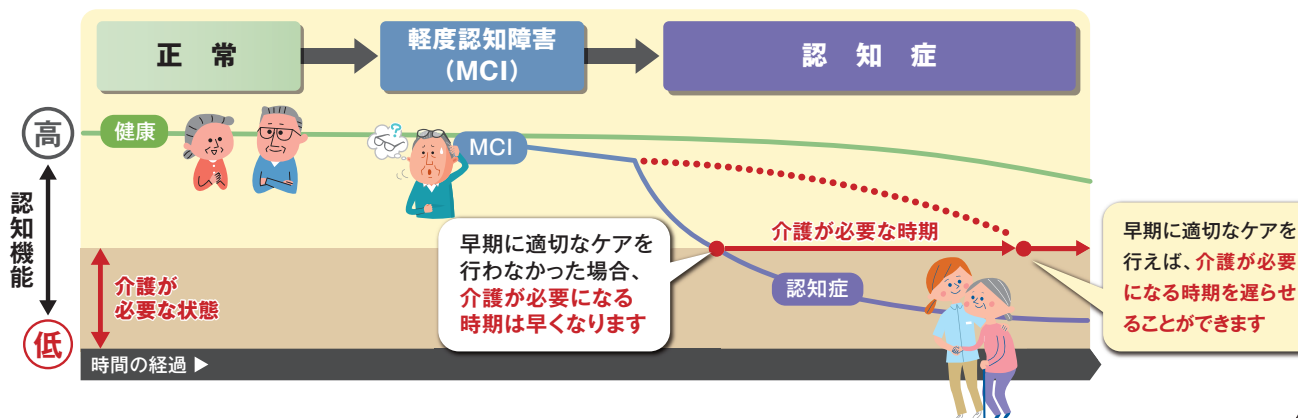
介護にかかる自己負担額^{*3}

介護費用 1か月平均**8.3万円** × 介護期間 平均**5年1か月** = 総額 **約507万円**

	検査・ケア・医療の例	費用の目安(1年間)	5年間継続した場合
MCIスクリーニング検査	MCIのリスクをはかる血液検査	約2万円 ^{*4}	約10万円
もの忘れドック	脳の異常や記憶力・認知力の低下がないかを 確認する画像検査・認知機能検査等	約5万円 ^{*5}	約25万円
認知症デイケア	運動療法や認知トレーニング等を行う プログラム(公的医療保険適用)	約4~12万円 ^{*6}	約20~60万円
認知症の外来医療費	投薬やリハビリ等	約4~14万円 ^{*7}	約20~70万円

早期発見と適切なケアで介護期間を短くできれば、ご自身やご家族の負担軽減につながります。

認知機能と時間の経過のイメージ図



^{*1}「厚生労働省 社会保障審議会 介護給付費分科会 第115回(H26.11.19)参考資料」、「厚生労働省 社会保障審議会 介護保障部会 第78回(令和元年6月20日)資料」をもとにJA共済連にて試算
^{*2}内閣府 令和3年版高齢者社会白書をもとにJA共済連にて試算 ^{*3}公益財団法人 生命保険文化センター「2021(令和3)年度 生命保険に関する全国実態調査」をもとにJA共済連にて試算 ^{*4}約2万円/回(全額自己負担の場合)、年に1回としてJA共済連にて試算 ^{*5}約5万円/回(全額自己負担の場合)、年に1回としてJA共済連にて試算 ^{*6}公的医療保険の自己負担割合(1割~3割)に応じて約800円~2,400円/日、週に1回・年間52週としてJA共済連にて試算(千円単位切り捨て) ^{*7}慶應義塾大学・厚生労働省「認知症の社会的コスト(2015)」をもとに費用の目安(1年間)を公的医療保険の自己負担割合(1割~3割)に応じて47,520円~142,560円(千円単位切り捨て)としてJA共済連にて試算

いつまでもわたしらしく

認知症共済

JAの認知症共済は、幅広い保障とサービスで
予防しながらしっかり備えられる、新しい保障です

ポイント
1

認知症はもちろん、
認知症の前段階の
軽度認知障害(MCI)
まで幅広く保障します。

ポイント
2

認知症の予防・早期発見
から発症後までを
トータルでサポートする
各種サービスが
ご利用いただけます。

ポイント
3

簡単な告知で
ご加入いただけます。

ご契約例：共済金額500万円

不担
保期間

1年間

はじめの1年間は
認知症・軽度認知障害
の保障がありません。

① 認知症共済金 500万円 (共済金額×100%)

所定の認知症と診断確定+要介護1以上の認定中*のとき

*公的介護保険制度に定めるもの

② 軽度認知障害給付金 50万円 (共済金額×10%)

所定の軽度認知障害または所定の認知症と診断確定されたとき

※①・②の支払額を合計して、共済金額と同額が限度です。

一生涯保障

ご加入

※この共済には、死亡時における保障はありません。 ※認知症共済金をお支払いした場合にはご契約は消滅します。 ※この共済には、指定代理請求特約を必ず付加していただきます。
※共済金等のお支払いは責任開始時以後に生じた病気またはケガによる場合に限りです。 ※認知症共済金および軽度認知障害給付金にかかる責任(保障)の開始は、ご契約日からその日を
含めて1年を経過した日からとなります。なお、共済掛金の払込免除についてはご契約日から保障します。 ※軽度認知障害給付金は共済期間を通じて1回のみ支払われます。

プラス

認知症の発症前後を幅広いサービスでサポートします。

げんきなカラダ
プロジェクト

	サービス名	サービス概要	利用者	費用
予防	食事管理アプリ「あすけん」	毎日の食事の記録や摂取栄養素等を確認できる 「あすけん」アプリ(JA共済用プレミアム版)を無料で提供します。	契約者	無料
	運動トレーニングサービス	オンラインで受講可能な認知症の予防に向けた運動プログラムを 優待価格で提供します。	契約者	優待価格
	JA共済の脳トレ	脳年齢チェックや認知機能の維持・改善が期待できる トレーニングを無料で提供します。	契約者	無料
	JA共済の脳トレドリル	JA共済オリジナルの脳トレドリルを無料で提供します。	誰でも利用OK	無料
	MCIスクリーニング検査の 取扱施設紹介	軽度認知障害(MCI)のリスクを判定する血液検査「MCI スクリーニング検査プラス」が受けられる医療機関を紹介します。 あわせて、検査会社から、検査受診特典を提供します。	契約者	受診特典
発症後対応	資産管理・相続対策サポート	資産管理や相続対策等にかかわるご相談を受け付けます。	誰でも利用OK	無料
	見守りサービス	ご契約者本人の見守りやご家族のサポートのために ホームセキュリティサービスを優待価格で提供します。	契約者	優待価格

※サービスのご利用には一定の条件があります。 ※これらのサービスは令和4年4月時点のものであり、将来廃止・変更の場合があります。

この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧ください。また、ご契約の際には、「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

詳しい情報はホームページをご覧ください

JA共済ホームページアドレス

<https://www.ja-kyosai.or.jp>

JA共済
げんきなカラダ
プロジェクト

げんきを一緒につくる。

JA共済の「げんきなカラダプロジェクト」は、みなさまの
げんきなカラダづくりをサポートする活動です。
専用ホームページでは、健康関連のお役立ち情報や、各種
イベントのご案内を掲載しています。是非ご覧ください。▶



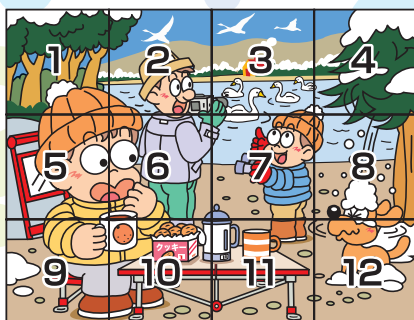
お問い合わせは

記入欄 本店 共済課 0154-64-5477
幌呂支店 金融共済課 0154-65-2311
白糠支店 金融共済課 01547-2-2183
音別支店 金融共済課 01547-6-0333

22481020207

まちがいさがしにチャレンジ!!

～ちょっと一息～ あたまの体操のコ～ナ～



右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。

今回の答えは3月号に掲載するよ!!

・正解者3名の方に全農商品券をさしあげます。なお、正解者多数の場合は抽選とさせていただきます。
《応募方法》左下の部分を鶴居事務所 管理課まで
FAX(0154-64-2315)をいただくか、切り取っていただき各事務所へ提出してください。《締め切り》2023年2月23日まで
当選者の発表は3月号にて発表します。プレゼントのお渡しは郵送にて発送いたします。

・つぶやきコーナー

- ・せっかくの鶴居クラフトビルをもっと前面に出す売り方が必要だと思う。値段が少し高すぎだなあ～ (シゲちゃん)
- ・のむヨーグルトセット欲しいです! (イチママ)
- ・1年楽しく、元気をもらいました (しまじろうの母)
- ・超豪華な景品!!欲しい。チーズは絶品です (さとちゃん)
- ・早くウクライナの方たちが良い方向にむける様になるといいですヨネ!シワ寄せがなくなります様に。 (パパちゃん)
- ・2023年も良い一年になりますように (S・K)
- ・厳しい時ですが、皆で乗り越えましょう。 (N・M)
- ・いつも楽しくパズル、まちがいさがしにチャレンジしています。次の問題もがんばるぞ! (しんちゃん)
- ・早く雪がつもって、雪遊びをしたいです! (ハヒブル)
- ・年末年始とは言うけど私達は変わらないです。毎日おなじ? 12/18真白な幌呂も冬らしくていいですね。 (M・R)
- ・ゆめだったサンタさんみじかにいたよ。又この次は、何があるか楽しみです。待ってる。たのしみだ。 (シナモン)
- ・雪は嫌いではないですが寒さは嫌いです。コロナやインフルエンザや胃腸炎に気をつけましょう。 (O型の女)
- ・毎日の朝ごはんは、白米と牛乳です。 (シャロン)



(ココ&くろ)

- ・いつも楽しく拝見しています。いろいろな講習会などをなさっているようで、機会があれば参加してみたいです。(ちーちゃん)

まちがいさがし 2月号の答え

--	--	--	--	--

住所

氏名

ペンネーム

※氏名とペンネームは必ず記入願います。

電話番号

ご意見や季節のつぶやきなどの一言をお寄せください。

--

応募者の個人情報は厳正に管理し本応募以外の目的には使用しません。

どなたでも応募できますので
たくさんの応募お待ちしております。



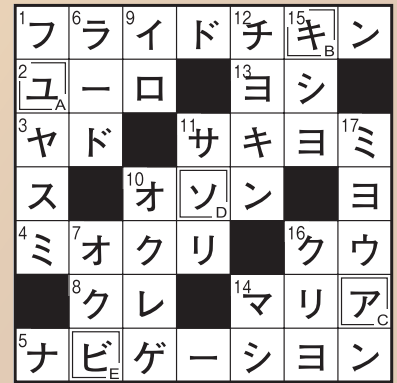
クロスワード

ユ キ ア ソ ビ

まちがいさがし

3 6 8 9 11

3 ツリーの大きさが違う 6 きねに付いている餅の量が少ない
8 落ち葉の向きが違う 9 エプロンのポケットがない
11 白の取っ手の位置が違う



おめでとうございます!!

12月

当選者

- ・鶴居チーズ6個セット シゲちゃんさん
- ・のむヨーグルトセット イチママさん
- ・鶴居アイス8個セット しまじろうの母さん



千葉組合長による
厳正なる抽選の結果!!

知りタイガーのJA虎の巻

第29回
JA全国大会決議
JAグループの実践

【今回のテーマ】

JAグループでは、『国消国産』をどのように実践しているの？

図：品目別の食料自給率
(令和3年度)

令和3年度
食料自給率 **38%**
(カロリーベース)

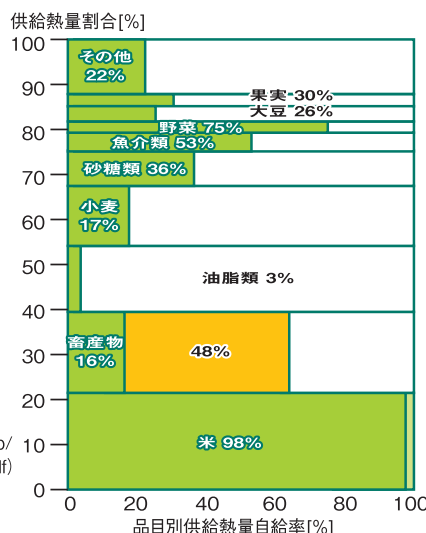
凡例

輸入部分

輸入飼料部分
(自給としてカウントせず)

自給部分

※ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。



実践の1つが、輸入に大きく頼る作物の国内での生産振興です。例えば、家畜のエサとして不可欠な飼料用トウモロコシや、今後さらに需要の拡大が見込まれる豆乳用大豆の契約栽培など、さまざまな取り組みに力を注いでいます。

あわせて、国内自給率ほぼ100%のお米を粉末にした「米粉」の利用拡大もすすめています。「米粉」は、お米を粉末にしたもので、パンにした場合のもちもち触感や、グルテンフリーという特長などがあることから、米粉の強みを生かした商品開発や学校給食での活用など、官民とも連携した取り組みが全国で広がってきています。



耕そう、大地と地域の未来。

理 事 会 報 告

12月定例理事会 令和4年12月23日（金曜日）

I. 報告事項

1. 専決事項及び諸会議について
2. 各委員会・諸会議等について
3. 11月末財務状況について
4. 事業の実施処理状況について
5. 会計監査人の再任について
6. 大口信用供与先の経営状況等について

- 議案第4号 令和4年度森林整備事業の実施について
- 議案第5号 資産評価に係る基準額の改定について
- 議案第6号 諸規程の制定について
- 議案第7号 令和3年度畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（機械導入事業）の承認について
- 議案第8号 令和5年度生乳生産目標数量の設定について

II. 付議事項

- 議案第1号 令和4年度（第3四半期）にかかる監事監査の結果について
- 議案第2号 融資の承認について
- 議案第3号 営農計画樹立基本方針の設定について

III. その他協議事項

1. 当面の業務日程について

■令和4年度	生乳生産実績（12月）			
	月計乳量（kg）	同月前年比（%）	累計乳量（kg）	累計前年比（%）
JAくしろ丹頂	8,753,424.7	93.5	81,672,671.5	98.9
鶴居地区	3,269,486.8	92.1	30,653,323.2	98.6
幌呂地区	2,501,626.8	93.9	22,983,249.4	97.7
白糠地区	1,677,121.9	96.2	15,799,702.2	104.8
音別地区	1,305,189.2	92.7	12,236,396.7	95.1
管内計	42,999,783.9	93.0	401,490,975.4	97.4
（前年度管内計）	46,254,503.5		412,049,533.3	

退職のご挨拶



坪田典子 管理部管理課 企画管理係

この度、令和4年11月30日をもって、定年退職致しました。
JAくしろ丹頂合併とほぼ同時期に入組し16年8カ月間の全てを管理課で勤務しました。

至らぬ所がたくさんあったと思いますが、活き活き出来る楽しい職場でしたので、あっという間にこの日を迎えることとなりました。

退職後も、再雇用制度により、引続きお世話になります。よろしくお願い致します。

大変お世話になりました。
12月31日をもって退職しました。

佐藤 智恵

金融共済部本店金融課金融係

中野 優紀

購買部生活課音別店生活係

編集後記
EDITOR'S NOTE

□1月2・3日に開催された箱根駅伝は往路・復路共に駒沢大学が優勝し、2年ぶり8度目の総合優勝を飾りました。

また、駒澤大学は出雲駅伝、全日本駅伝も制しており、史上5校目の学生駅伝三冠を達成しました。未だに新型コロナの影響は残ってはいますが、今年は3月から第5回WBCの開催や、ファイターズのエスコンフィールドHOKKAIDO移転などもあり、昨年のサッカーW杯に続き、スポーツで盛り上がりそうですので、楽しく明るい一年にしていきたいと思います。（山本）

 Instagram
ID→jakushirotancho



JAくしろ丹頂ホームページ

